

【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2021年8月23日
【計算期間】	第3期中（自 2019年12月1日 至 2020年5月31日）
【発行者名】	エネクス・インフラ投資法人
【代表者の役職氏名】	執行役員 松塚 啓一
【本店の所在の場所】	東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 霞が関ビルディング29階
【事務連絡者氏名】	エネクス・アセットマネジメント株式会社 取締役兼財務経理部長 佐藤 貴一
【連絡場所】	東京都千代田区霞が関三丁目2番5号 霞が関ビルディング29階
【電話番号】	03-4233-8330
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

1【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2020年8月27日に提出いたしました第3期中(自2019年12月1日至2020年5月31日)半期報告書について、「4 投資法人の経理状況 (5) 中間注記表 (中間貸借対照表に関する注記) 3. 一時差異等調整引当額」内の記載に誤りがあったことが判明したことから、これらを訂正するため、本訂正報告書を提出いたします。

上記の誤記は、作成担当者が記載を誤ったものです。こちらについては半期報告書作成担当部署及び記載内容関連部署により記載内容の確認を行っていましたが、確認が不十分であったことにより当該誤記について発見できないまま提出に至りました。その後、同半期報告書の記載内容の確認を依頼した第三者専門家からの指摘に基づき本投資法人の資産運用会社であるエネクス・アセットマネジメント株式会社が記載内容の確認を行った結果、記載の誤りについて判明するに至ったものです。

2【訂正事項】

4【投資法人の経理状況】

(5)【中間注記表】

(中間貸借対照表に関する注記)

3. 一時差異等調整引当額

3【訂正箇所】

下線部_____は訂正部分を示しております。

4【投資法人の経理状況】

(5)【中間注記表】

(中間貸借対照表に関する注記)

3. 一時差異等調整引当額

<訂正前>

前期(自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)

1. 引当ての発生事由、発生した資産等及び引当額

発生した資産等	引当ての発生事由	当初発生額	当期首残高	当期引当額	当期戻入額	当期末残高	戻入れの発生事由
機械及び装置	資産除去債務関連費用の計上に伴う税会不一致の発生	-	-	18,365	-	18,365	-

2. 戻入れの具体的な方法

機械及び装置

太陽光発電設備の撤去等により、損金算入した時点で対応すべき金額を戻入れる予定です。

当中間期(自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)

1. 引当ての発生事由、発生した資産等及び引当額

発生した資産等	引当ての発生事由	当初発生額	当期首残高	当中間期引当額	当中間期戻入額	当中間期末残高	戻入れの発生事由
機械及び装置	資産除去債務関連費用の計上に伴う税会不一致の発生	18,365	18,365	11,569	-	29,934	-

2. 戻入れの具体的な方法

機械及び装置

太陽光発電設備の撤去等により、損金算入した時点で対応すべき金額を戻入れる予定です。

<訂正後>

前期(自 2018年12月1日 至 2019年11月30日)

該当事項はありません。

当中間期(自 2019年12月1日 至 2020年5月31日)

1. 引当ての発生事由、発生した資産等及び引当額

(単位:千円)

発生した資産等	引当ての発生事由	当初発生額	当期首残高	当中間期引当額	当中間期戻入額	当中間期末残高	戻入れの発生事由
機械及び装置	資産除去債務関連費用の計上に伴う税会不一致の発生	18,365	-	18,365	-	18,365	-

2. 戻入れの具体的な方法

機械及び装置

太陽光発電設備の撤去等により、損金算入した時点で対応すべき金額を戻入れる予定です。